

5! GO! GO!!

最高学年になる自覚をもって

3学期も1ヶ月が経ち、6年生の卒業の日が近づいてきました。5年生は、「中条小学校の代表として、下級生のお手本になるために、自分から考動しよう」というめあてのもと、卒業を祝う会に向けて実行委員を中心に準備を進めています。祝う会を成功させるために、「運営」・「幕間」・「飾りつけ」の3つの係に分かれて、学校全体を支える「縁の下の力持ち」の役割を一致団結して果たすことは、学校全体のために働くことへのやりがいを感じ、最高学年への大きなステップになります。学校でも全体のために考えて動くこと、言われるのを待つのではなく、周りをみて何をしなくてはいけないか考えることを指導していきます。お家の方々からも温かい言葉かけをよろしくお願いします。

6年生への階段を 一歩ずつのぼる

5年生は、3学期から6年生に代わって仕事をする機会が増えています。掃除リーダーや集会・行事の片付けなどこれまで6年生がしてくれていた役割を受け継ぎ、最高学年としての仕事を経験しています。4月に中条小のリーダーとしてよいスタートが切れるよう残り2ヶ月、自分でできることは何か考えて取り組むことを頑張ってもらいたいと思います。



1月の中旬から、2月の「卒業を祝う会」に向けて、各学年で準備が始まりました。1月16日（金）と27日（火）には、特別代表委員会を開催し、1年生から5年生の代表（実行委員）が集まり、卒業を祝う会について話し合いました。この特別代表委員会では、5年生の実行委員が司会進行を務めました。司会の実行委員だけでなく、それ以外の実行委員も下級生に寄り添い、分かりやすく説明しようと工夫している場面が見られました。また、6年生のために仲間と協力し合って一生懸命に準備をしている姿から、最高学年になるという自覚を感じました。祝う会本番に向けて、努力を積み重ねて最高の祝う会にできるよう、担任一同支援していきます。